

かみくげ 恐竜の里新聞

平成22年4月25日

発行：上久下恐竜の里づくり協議会

第22号

上久下
地域づくり
センター
0795 78 0001川代さくらまつり
開催される

第25回川代さくらまつりは4月4日(日)、穏やかな春の日差しのもと、桜満開の川代公園に多くの家族連れが集まり、にぎやかに開かれました。

今年のさくらまつりには地域外から団体での参加が目立ち、例年以上に多くの人出がありました。恐竜の里「元氣村かみくげ」を訪れた人を含めると1,000人を超す人たちが賑わいました。

オープニングではさくらまつり特別出演「氷の川太鼓」の男女12名の勇ましい太鼓演奏が溪谷に響きわたり、溪流の音とともに25回目のさくらまつりを盛り上げました。

バザー会場ではそれぞれのグループが出店する焼きそば、おにぎり、そばやおでん、ポン菓子などに人だかりができていました。中でも、はじめて「元氣村」から出張した「恐竜焼き」の人気は高く、いつも行列ができていました。あらかじめ用意した300食分の材料では足りず、急ぎよ200食分を追加しましたが、これらも完売し、残りの行列の方には丁寧にお断りするほどでした。担当者はほっとした様子でした。



恐竜焼きには長〜い行列ができました



花苗の配布も人気がありました

二十二年度新役員が
決まりました

上久下自治会長会

4月3日、上久下自治会長会が地域づくりセンターで開かれ、各自治会より新旧会長が集まりました。

今年は阿草、上滝の会長改選はなく、残り6自治会での改選選挙の結果、新しく会長に選ばれた方々は次の通りです。
村上鷹夫さん(下滝)、斎藤義美さん(青田)、中西正一さん(太田)、若森五郎さん(北太田)、柳川瀬功さん(畑内)、村上正昭さん(笹場・再選)

またその席で、自治会長会の正・副会長の改選があり、それぞれ、村上鷹夫さんと村上正昭さんに決まりました。新会長の村上鷹夫さんは自治協議会(会長、柳川瀬義輝さん)の副会長も兼務されます。

恐竜の里づくり協議会

4月10日、里づくり協議会では新しく正・副会長を選出しました。任期は2か年。

新会長に土田芳章さん(青田)、副会長に常岡芳朗さん(北太田)と前田節子さん(阿草)。

今後2年間、新しい会長、副会長のもとで「和を尊び、地域社会に貢献しよう」のモットーで広く参加者を募りグループ活動が続けられます。定例の懇談会を毎月第2土曜日夕(原則)に地域づくりセンターで開きます。

元気村周辺の竹やぶ整備と 里山の植樹に140名が参加

パナソニックグリーンボランティアグループ70名と山南ライオンズクラブより10名、地元参加者60名の総勢140名の協働による、丹波竜の里クリーン作戦と同窓会山植樹作業が3月27日に行われました。

午前10時30分、「元気村かみくげ」駐車場にバスや電車、自家用車で集まった参加者は、丹波市副市長らの歓迎を受けた後、割り当てられた作業場、「元気村かみくげ」周辺と小学校裏の同窓会里山に集合し作業を開始しました。

元気村周辺では枯れた竹やツルが絡んだ密集した竹林を整備し、篠山川の一部景観が見通せるようになりました。また、同窓会里山では親子で参加したパナソニックグループらによってクスギやエノキ、ケヤキなど150本の苗木が決められた区域にしっかりと植栽されました。

昼食には、地元ボランティアの炊き出しによるトン汁や地元産お米を使ったおにぎりに、阪神間からの参加者は舌鼓をうっていました。

この協働作業は毎年1回、上久下地内で行われることが確認され、篠山川の景観や里山保全を通じ、都会と地域住民との交流を目指していくものです。

遠くから参加していただいたパナソニックの方々、地元のライオンズクラブ

の方々、そして地元から参加の60名の皆さんに感謝いたします。
柳川瀬協議会会長は、今後地域の継続事業の一つとして大事に育てていきたいと話していました。



5月の予定

◆5月8日(土) 里づくり協議会

7時30分 地域づくりりセンター

◆センター清掃当番

5月8日(土) 太田自治会

5月22日(土) 青田・篠場自治会

絵本「丹波竜のおくりもの」 発売開始



子ども絵本「丹波竜のおくりもの」が4月7日、発売を開始しました。原作者は化石発見者でもある村上茂さんです。新聞各紙に掲載され、阪神間からも電話での注文、問い合わせが多く、その都度地域づくりセンターから発送しています。

丹波市25校区の全小学校には4月13日、春日公民館での丹波市校長会で柳川瀬義輝会長から各2冊ずつが配布され、25校区小学校児童を代表して市島、吉見小学校のこどもたちに同会長から手渡されました。

また、篠山市教育委員会からも推薦をうけたこの絵本は市教育長を通じて、篠山市内全小学校(18校)にもそれぞれ2冊ずつが贈呈されます。丹波市と篠山市にまたがる共通の地層「篠山層群」の「古代からのおくりもの」を、上久下から篠山市にも発信できたことをよろこんでいます。